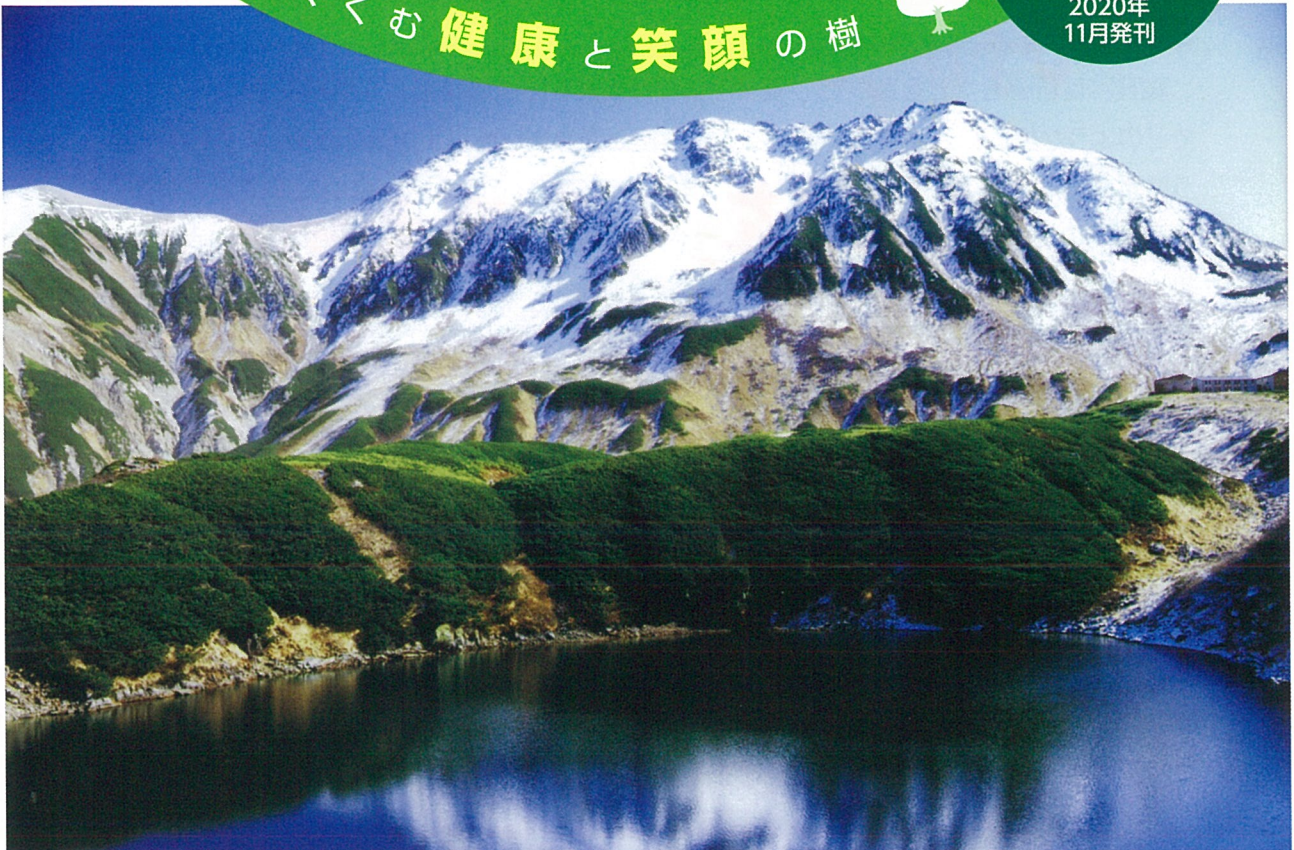


くすのき だより

心ではぐくむ健康と笑顔の樹

VOL.
33

2020年
11月発刊



撮影場所／立山室堂「晩秋の立山」／内山弘道

新型コロナウイルス感染症対応について

富山県済生会富山病院 副院長・感染管理者 千田 昌代

トピックス

- 弱視・斜視・小児眼科外来のお知らせ
- 最新鋭のマンモグラフィを導入
- ウェルウォークが導入されて1年が経ちました
- 患者さんの声
- 病院機能評価の認定証を受領しました
- 無料低額診療のご案内
- 新任自己紹介



新型コロナウイルス感染症対応について

副院長・感染管理者 千田 昌代

例年は、冬の時期に発熱があればインフルエンザなどの感染症を疑いますが、今年は新型コロナウイルスとの鑑別も必要になります。そのため、病院入口に設置しているサーモカメラによる体温測定で、37.5℃以上の発熱がある方は他の患者さんと動線が交わらないように、自家用車もしくは発熱者専用の待合室で待機して受診していただきます。また、自宅での体温測定で37.5℃以上ある方は、病院へ事前に電話していただき、指定の時間に受診していただくようお願いすることがあります。

職員へは研修会などを通して“感染リスクが高まる「5つの場面」”を情報共有し、日常生活でどのような場面に注意する必要があるか理解を深めました。「5つの場面」とは、①飲酒を伴う懇親会等②大人数や長時間におよぶ飲食③マスクなしでの会話④狭い空間での共同生活⑤居場所の切り替わりです。医療機関に勤務する私たちは自分自身が感染しないよう常に心掛け、正確な情報を共有し、相談しやすい環境をつくり、協力し合うことが必要となります。対策は長期に及ぶことが予想され、職員一丸となり最善を尽くしたいと考えています。

最新鋭のマンモグラフィを導入

放射線技術科 野崎 春奈

当院では2020年10月より、最新鋭のマンモグラフィ装置「AMULET Innovality」(FUJIFILM社製)を導入いたしました。人工知能を搭載した装置で、今までより一層綺麗な写真を撮ることができます。更に被ばく線量も少なく抑えることができ、患者さんにやさしいマンモグラフィとなっております。また、当院の装置は通常のマンモグラフィより細かく検査ができる3Dマンモグラフィ(トモシンセシスとも言われます)機能も搭載しています。1回の乳房の圧迫で通常のマンモグラフィと3Dマンモグラフィを同時に撮影でき、患者さんの負担が増えることはありません。より詳細な画像が得られることで良悪性の確信度が向上します。特に高濃度乳腺や不均一濃度乳腺の患者さんにとっては、乳腺に隠れた病変を発見しやすくなるためおすすめです。最新鋭の装置による乳がん検査および3Dマンモグラフィでの精密検査をご希望の際は、外科外来にぜひご相談ください。



弱視・斜視・小児眼科外来のおしらせ

眼科 藤田 和也

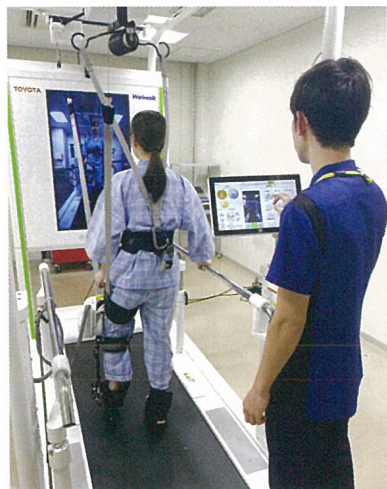
当院の眼科では、第2,4木曜日の午後に弱視・斜視・小児眼科外来を開いています。弱視とは、様々な理由で視機能が正常に発達していかない病気のことです。また、斜視とは両目の視線が揃わず、片方の目がずれてしまう病気のことです。こちらも様々な原因があります。どちらの病気も小児期に適切な治療を行わず放置してしまうと、眼鏡をかけても視力がでない、遠近感がつかめない等の症状が生涯にわたり残ってしまう場合があります。

特に小さいお子さんは自分で症状を訴えません。ご家族で何か気になるようなこと(目つきがおかしい、見えにくいようだ、3歳児検診や学校検診で引っかかったなど)がありましたら、眼科外来にご相談下さい。小さいお子さんは周りに大勢の人がいると、検査に集中できないことがあります。そのため基本的に予約制となっておりますので、ご了承の上まずは外来にご連絡下さい。よろしくお願いします。

ウェルウォークが導入されて1年が経ちました

リハビリテーション科 森 拓也

ウェルウォークは、脳卒中後の歩行練習などで使用する先進的リハビリテーション支援ロボットです。2018年ロボット大賞・厚生労働大臣賞を受賞しています。当院には、アルペン会との医療福祉連携協定の締結に伴って昨年の9月に導入されました。運動麻痺により低下してしまった機能を補助してくれるため、自然な歩行を練習することができます。当院よりも先



にウェルウォークを導入されているアルペンリハビリテーション病院と連携して使用しており、初めはロボットの操作に慣れるまで苦労しましたが、実際に使用された患者さんの評判もよく、患者さん自身の運動機能回復に大いに役立っております。

また、ウェルウォークが当院に導入されて1年が経過し、振り返りとして、アルペンリハビリテーション病院のスタッフとの合同による報告会を当院にて開催しました。これからも両病院で連携して、患者さんに良質かつ適切な医療を提供できるように取り組んで参ります。

「患者さんの声」の 集計結果について

1 概要

●意見内容

テ ー マ	主な内容	件数
設備・サービス	衛生、設備配置、病衣などへの意見	27
感謝・激励など	職員への感謝、お褒め、激励など	22
職員の接遇など	職員の態度、対応などへの意見	18
診 療	診察、看護などへの意見	6
待 ち 時 間	待ち時間案内などへの意見	4
給 食	食事内容などへの意見	4
そ の 他	患者さんへのエチケット指導などへの意見	11
	合 計	92

●意見箱設置場所 1階ロビー、2階くつろぎ広場 及び各病棟のフロアー 計7カ所

●回収期間 平成31年4月～令和2年3月

●結果の措置

病院への苦情や改善に向けたご意見、職員への感謝の言葉など、いろいろなご意見・ご要望等をいただきました。

今後とも、患者さんからのご意見に真摯に対応してまいりますので、お気づきの点がございましたら、「患者さんの声」にご意見をお寄せください。

2 「患者さんの声」に対する当院の対応について(主なもの)

患者さんの声	当院の考え、対応
<p>設備・サービスに関するご意見</p> <p>トイレの便座にゴミの着いた髪の毛が着いていた。しっかり管理して欲しい。</p> <p>廊下の床が汚れている。モップでなく洗剤とブラシで落とすなど、清潔にして欲しい。</p>	<p>トイレの清掃につきましては、連日実施しておりますが、誠に申し訳ありませんでした。直ちに清掃責任者に報告し、今後このようなことがないように、スタッフ全員に周知いたしました。</p> <p>手指消毒剤による廊下の汚れは、モップ等での除去が困難であるため、ワックスを剥がし、塗り直す方法で処理してまいります。</p>
<p>処方箋FAXコーナーが会計から離されたため、移動が不便になった。元の位置に戻して欲しい。</p>	<p>患者さんへの入退院支援強化の一環として、患者さんやご家族との面談区画を確保するため、エントランスのFAXコーナーを移動しました。ご意見にあったご不便を解消するため、診察後にFAXコーナーで送信していただき、その後に会計をしていただく流れに変更させていただきました。</p>

<p>入院着にポケットを付けて欲しい。車椅子を利用しているため不便である。</p>	<p>当院では、①各種検査時における医療事故発生の危険を回避し、患者さんの安全をお守りすること②忘れ物が多く、後に洗濯業者が発見しても持ち主が特定できずトラブルの原因となることから、ポケットを設けない方針としております。入院着を利用される患者さんには、肩掛けバックや巾着などでの対応をお願いしております。</p>
<p>職員の接遇などに関するご意見 看護士の接遇に関するご意見。 ・質問、要求したことに対し、思いやりのない返事する。 ・何をしても上から目線で話す。 ・患者に対する口調が強く、萎縮してしまう。</p>	<p>職員の対応・接遇について、多くのご指摘をいただき、ありがとうございました。 日頃から、患者さんやご家族の立場を考えた配慮を心がけるよう指導していますが、まだまだ十分ではありません。引き続き指導してまいります。</p>
<p>オムツ交換の際、看護師が笑いながら、話しながら業務を行っている。 着替えの際にはカーテンを閉めるなど、患者のプライバシーに配慮して欲しい。 看護師が鼻を出した状態でマスクを着けている。</p>	<p>不快な思いをされたことについて、心よりお詫びします。病院では、研修会などを行い、接遇等の改善に努めておりますが、実務に活かせない結果となり残念に思っております。毎月のミーティングで報告し、継続的に改善に努めてまいります。</p>
<p>診療に関するご意見 深夜にオムツ交換のためナースコールをしたが、なかなか対応してもらえなかった。</p>	<p>患者さんの身体が大きく、3人の看護師が必要でしたが、人数が揃わず対応が遅れました。 病棟会で他の職員にも伝達し、深夜時間帯はスタッフが協力して丁寧に対応していくことを確認しました。</p>
<p>待ち時間に関するご意見 予約時間から30分以上過ぎても案内がない。遅れていることを知らせて欲しい。</p>	<p>電子カルテシステムの更新直後であったため、操作に不慣れな職員に待ち時間についてご案内する余裕がありませんでした。受付の職員に対し、遅れが出る場合の案内について指導しました。</p>
<p>給食に関するご意見 朝食の内容がよくない日があった。朝食は、1日の活力を生むものであり、再考願いたい。</p>	<p>限られた食材費ではありますが、今後はご意見に挙げられた献立等に関し、患者さんに満足していただけるよう創意工夫し、随時内容を見直してまいります。</p>
<p>その他のご意見 駐輪場がたばこ臭い。病院としてありえないこと。しっかり管理して欲しい。</p>	<p>当院では健康増進法を踏まえ、敷地内を全面禁煙としています。看板の設置に加え、警備員による巡回指導を強化徹底してまいります。</p>
<p>他の患者さんのテレビの音が大きく迷惑でした。患者へのイヤホン使用の指導を徹底して欲しい。</p>	<p>同室の患者さんをお願いしイヤホンを着けていただきました。 今後、各病室の巡回時にイヤホンの使用有無を確認するなど、患者さんへのエチケット指導、声かけを実施してまいります。</p>

病院機能評価の認定証を受領しました

副院長 診療部長 亀山 智樹

本年9月、病院機能評価機構による病院機能評価(3rdG:Ver.2.0)を受審し、一定の水準を満たしていることが認められ、認定証(4度目の認定)を受領しました。

病院は、自院の理念達成や地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる質の高い医療サービスを効率的に提供するために、改善活動を推進しています。病院機能評価受審は、第三者から組織全体の運営管理および提供される医療についての書類及び訪問審査を受け、病院の位置付けや問題点を明らかにするものです。このことにより、病院の更なる改善活動を推進し、病院体制の一層の充実や医療の質の向上に寄与することを目的としています。

当院は、患者さん・家族への入退院支援の取り組みや、多職種によるチーム医療の実践、地域への情報発信と連携などについて高い評価を受けました。

今回評価を受けるにあたり、ケアプロセスをまとめることで、改善点が明らかになり、できていることについては自信につながりました。

今後も患者さん本位の心温まる優れた医療を提供できるよう、改善活動に取り組んでいきたいと考えております。



済生会富山病院では 無料・低額診療事業を実施しています



無料・低額診療事業とは、医療費を

減額

免除

できる
制度です。



生計困難な方が経済的理由により、必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、無料・低額な料金で治療を受けていただく制度です。

例えば

このような時にご相談ください

- 病気や障害、失業などで収入がなくなり、医療費の支払いが困難な方
- 「医療費が払えない」と、治療を受けずに悩んでいる方

利用方法

利用にあたっては、一定の条件がありますので、まずは医療福祉相談室へご相談ください。お問い合わせはお電話でもお受けいたします。

相談窓口

患者相談窓口
(1階エントラホール3番)
TEL 076-437-1111(代)
月～金 8:30～17:30

毎月第2火曜日に
無料・低額診療
相談会を実施しています

場所:患者相談窓口 時間:9:00～12:00

相談は
無料です

NEW FACE PROFILE

新任自己紹介

①氏名 ②所属(配属) ③抱負・自己PR等

DOCTOR

医局



ヨシダ カナミ
①吉田佳奈美
②整形外科医員
③10月より赴任しました。まだまだ勉強の途中ではございますが、自分に出来ることをしたいと思っております。よろしくお願いいたします。



ゴト ユノ
①後藤袖乃
②臨床研修医
③卒後2年目と経験に乏しく至らない部分ばかりですが、患者さんのために日々努力して参ります。何卒よろしくお願いいたします。



タカ サワシユウヘイ
①高澤秀平
②臨床研修医
③半年間という短い間ですが、よろしく申し上げます。

NURSE

看護部



ヒロ タ サワ コ
①廣田佐和子
②看護師(4階病棟)
③生まれも育ちも富山ですが、富山の病院で働くのは初めてです。出産・育児でブランクはありますが、一生懸命頑張ります。



キムラ アヤ コ
①木村文子
②看護師(5階病棟)
③ブランクがありますが、一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



テラバヤシヨウ コ
①寺林陽子
②看護助手(7階病棟)
③11月から勤務させて頂くことになりました。患者さんに安心安全な心温まる医療を提供できますよう日々努力してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

MEDICAL TECHNICIAN

医療技術員



ホソカワ ノゾミ
①細川 望
②歯科衛生士
③経験は浅いですが、少しでもお力になれるよう努力を惜みず、元気に自分らしく頑張りたいと思います。

CLERK

事務部



ヤマ タ クニカズ
①山田邦一
②ボイラー技士
③この度、ボイラー技士として採用されました。山田です。一生懸命頑張りますので、皆様よろしくお願いいたします。



ミッション(使命) 患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

ビジョン(将来像)

- 地域住民の健康寿命の延伸
- 健康障害を抱える人々の生活の質の向上
- 働きがいのある職場環境の形成

バリュー(価値観)

- 医療の質向上をめざすこと
- 地域に貢献すること
- 自己研鑽と育成に努めること
- 健全経営をめざすこと

行動指針 どのように考え、どのように行動するかの基本となる方針

- 私たちは 患者さんの立場にたって行動します
- 私たちは 患者さんの権利を尊重します
- 私たちは 信頼される医療を提供します
- 私たちは 生活困窮者を支援します
- 私たちは 働きやすさとやりがいのある職場をめざします
- 私たちは 同心協力の心を大切にします
- 私たちは 法令・規則を遵守します
- 私たちは 自己研鑽に努めます
- 私たちは 次代を担う医療人を育てます
- 私たちは 安定した事業の運営をめざします



患者さんの権利と責務

私たちは、医療行為が患者さんと医療者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療は患者さん中心であることを深く認識して、ここに「患者さんの権利と責務」を定めます。

患者さんの権利

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利
- プライバシーが守られる権利

患者さんの責務

- 自身の情報を正しく提供する責務
- 診療行為に協力する責務
- 療養に専念する責務
- マナーや規則を守る責務
- 医療費を支払う責務



済生会富山病院報
くすのきだより
発行所
富山県済生会富山病院
院長 堀江 幸男

【編集委員会】 風間 泰蔵 加藤 智代
松倉 裕喜 久保 道也 堀田 裕子
西川 和良 神保 江梨香 千代理 絵
佐々木 正詞 前田 伸明 吉村 英士
和田 温子 高柳 敦子 牧田 航平
本谷 あてね

令和2年度
ご寄付のお礼
富山市立岩瀬中学校 生徒会 様
株式会社日立製作所 様
松田 美代子 様 松井 一郎 様
貴重なご厚志
ありがとうございました。